

	講演タイトル
	<p>低コスト・短期間で新商品開発・新市場開拓する</p> <p style="text-align: center;"><b>藤屋式イノベーション戦略</b></p>
	<p>藤屋伸二（ふじや しんじ）</p> <p>中小企業に『藤屋式ニッチ戦略』を普及・浸透する</p> <p style="text-align: right;">藤屋ニッチ戦略研究所 株式会社 代表取締役</p>
■ 想定する対象者	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新商品開発・新市場開拓で新事業展開したい経営者・後継者</li> <li>・自社の強みを認識し、新しいことにチャレンジしたい経営者・子傾斜</li> </ul>	
■ コンセプト／メッセージ	
<p>イノベーションが「技術開発」だとしたら、イノベーションを起こせる中小企業は、ほとんどありません。</p> <p>しかし、他社の成功をひと工夫してマネ（創造的模倣）したり、現在の商品・技術・ノウハウなどを使って新しい商品を開発（用途開発）したり、既存の何かと別の何かをくっつけて新しい商品をつくったり（新結合）するのであれば、普通の会社でもイノベーションを興すことができます。</p> <p>とくに、創造的模倣は、他社、他地域、他産業、他市場、他の国で起こっている良いことを、自社、自分の地域、自分の産業、自分の市場、自分の国で再現すれば、それもイノベーションとみなすことができます。イノベーションとは、新しく利益を上げる仕組みをさすからです。</p> <p>私は、ドラッカーを19年年間、学んでしてきました。そして、その研究成果を、300社を超える中小企業のコンサルティングや継続セミナーに適用してきました。そして、そのほとんどが業績の伸長やV字回復を実現しています。</p> <p>私が支援したそれらの中小企業や継続セミナーの受講企業は、やる気があり、かつ、自社では気づいていなくても何らかの強みを持っている、普通の中小企業がほとんどです。</p> <p>そうした中小企業で、藤屋式ニッチ戦略と、藤屋式イノベーション戦略の考え方と進め方をお伝えすると、面白いように業績がアップしたのです。</p> <p>普通の中小企業がニッチ戦略に基づいてイノベーションを起こす考え方や方法を、すべてお伝えします。</p>	

## ■ 内容

はじめに

継続的に儲かるためのイノベーション

### 1. 新商品開発・新市場開拓の事例

～単純なイノベーションの事例 10 連発～

- (1) 他社の成功をひと工夫してマネする
- (2) 商品・技術・ノウハウの用途を開発する
- (3) 既存の何かと別の何かをくっつけて新商品をつくる

※「えっ、それもイノベーション？」と言わせるほど、単純なイノベーションの成功事例を紹介します。「それだったら、わが社でもイノベーションを起こせるぞ」と思って頂けると思います。

### 2. 新商品開発・新市場開拓の3つの方法

～低コスト・短期間でできるイノベーション～

- (1) 創造的模倣
- (2) 用途開発
- (3) 新結合

※ 中小企業が取り組むべきイノベーションの3つの手法。どれも低コスト・短期間で起こせるものばかりです。

### 3. 新商品開発・新市場開拓のチャンスの見つけ方

～イノベーションの実務～

- (1) 「変えたらシート」を埋めてみよう
- (2) 「イノベーションシート」を埋めてみよう

※ 2枚とも、イノベーションのためのアイデア創出シートです。前者は、現在の事業や商品を対象にしており、後者は自社の強みを最大限に活用するものです。

## ■プロフィール

藤屋 伸二（ふじや しんじ）

- ・1956年福岡県生まれ。1996年 藤屋マネジメント研究所（現 藤屋ニッチ戦略研究所 株式会社）を設立。1998年からドラッカーの研究をはじめ。以後、250回以上も読み込んで、ドラッカーの中小企業向け事業戦略である「生態学的ニッチ戦略」を考案し、『藤屋式ニッチ戦略』としてコンサルティング理論の基礎にして、300社を超える中堅・中小企業の業績伸長やV字回復を支援してきた。
- ・著書・監修書、雑誌への寄稿、講演・セミナー、コンサルティング・社員研修などを通じて『藤屋式ニッチ戦略』の普及・浸透活動を行なっている。
- ・「質が高い反復練習が成長をうながす」をモットーに、中小企業経営者を対象にした【藤屋伸二のニッチ戦略塾】【藤屋伸二のイノベーション塾】【藤屋伸二のイノベーション塾】を主催している。  
ホームページ <http://niche-strategy.co.jp/>

### 【著書・監修書】

- 『ドラッカーに学ぶ ニッチ戦略の教科書』
- 『ドラッカー100の言葉』
- 『ドラッカーの黒字戦略』
- 『図解で学ぶドラッカー入門』
- 『図解で学ぶドラッカー戦略』
- 『20代から身につけたいドラッカー思考法』
- 『20代から身につけたいドラッカーのマーケティング思考法』
- 『20代から身につけたいドラッカーのリーダー思考法』
- 『48の成功事例で読み解くドラッカーのイノベーション』
- 『図解雑学ドラッカー経営学』
- 『まんがと図解でわかるドラッカー』
- 『まんがと図解でわかるドラッカー・リーダーシップ論』
- 『まんがでわかるドラッカーのリーダーシップ論』
- 『まんがでわかるドラッカーのマネジメント』
- 『まんが元自衛官みのりドラッカー理論で会社を立て直す』

などドラッカー関連図書だけでも26冊（うち5冊は海外でも発行、電子版を含む）の累計発行部数は208.8万部を超える。